

1. 事業の位置付け

事務事業名	街路整備事業		
事業担当	土木部 道路整備課		
予算科目	01-080403-010000	事業種類	● ハード ○ ソフト
総合計画の位置付け	05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	03	③〈利便性〉誰もが快適に利用できるように、公共施設などの利便性を高める	
	03	3 まちの活動に活力をもたらす公共交通の利便性を高める	
根拠法令等			
対象・受益者	市民	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： <input type="checkbox"/> 】		
目的・目標		事業の概要	
街路（都市計画道路）を整備することにより、交通混雑の緩和が図られるとともに、地域の住環境も向上しています。		住環境の向上と交通の円滑化のため、街路（平塚山下線、北金目真田線、五領ヶ台南線など）を整備します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	用地買収面積						単位	m ²
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			1,376	129	776			
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
成果指標①	指標名	3箇年の用地買収進捗率						単位	%
	説明・算定式	H19年度：用地買収60%、H20年度：用地買収・街路整備6%、H21年度：用地買収・街路整備34%							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績			60	66	100			
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
平塚山下線の測量調査委託（繰越）や、五領ヶ台南線の用地買収交渉を行った。これらの活動を通じて、事業進捗を図った。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	周辺地域の幹線道路を相互に連絡し、かつ地域の骨格を形成する都市計画道路の整備の必要性は高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	都市計画道路を整備することで、周辺地域の交通混雑の緩和が図られ、有効性が高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	住環境の向上と交通の円滑化のため妥当性が高い。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input checked="" type="checkbox"/> その他	幹線道路と幹線道路とが連結されることにより、交通体系の効率性が高まる。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析		都市計画道路の整備は用地買収、物件補償、工事費等相当な費用を要するため、計画的に事業を進めたい。		

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

事業内容		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				仮設道路賃借料	用地買収・街路整備	用地買収・街路整備		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	8,936	32,340	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	1,177	15,954	215,907	0	0
事業費 (A)		0	0	1,177	24,890	248,247	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	19.05				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	1.40	0.80	0.80	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	11,748	6,713	6,713	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	12,925	31,603	254,960	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 街路整備事業として平塚山下線、北金目真田線、五領ヶ台南線など都市計画道路を整備する。	
平成21年度の実行方針	
平塚山下線や北金目真田線は、国庫補助金事業として実施する。	
課長コメント	街路(都市計画道路)を整備することにより、交通混雑の緩和を図り、地域の住環境の向上を目指す。